

☆ 進学 の 概要

(1) 入試方法について

- 総合選抜型選抜 (旧AO：4月～エントリー) …制度の趣旨から専願扱い
- 学校推薦型選抜【専願】 (スポーツ推薦入試：8月)
【専願】 (文化・芸術系入試：9月～)
【専願】 (指定校推薦入試：9月～)
【専願】 (工業高校生推薦入試：9月～)

【併願】 (一般推薦入試：10月～)
- 一般選抜 【併願】 (旧一般入試：1月～)
- 大学入学共通テスト (旧大学入試センター試験：1月中旬)

- ※ 知識・技能の確実な習得。
- ※ 思考力、判断力、表現力
- ※ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ姿勢

(2) 本校の推薦入試に対する基本方針

学校長の責任で取り扱うため、推薦に相応しい人物かを慎重に審議し決定する。

- 希望校の推薦基準を満たしている。
- 成績・人物などについて、希望校に対し責任が持てると判断できる。
- 合格した時は、入学する意志が明確である。
- 卒業見込みが確実である。
- 入学後も努力を続け、良い成績を修める見込みがある。

(3) 調査書

- ① 調査書とは、高校から大学・短大・専門学校等へ提出される成績書類である。推薦入試では大変重視されるが、一般入試ではそれほど重視されない。

- 調査書を合否判定の主資料にする（筆記試験を行わない）。
- 調査書の評定平均値を点数化して、筆記試験に加算する。
- 重視する（評定平均値や出欠状況を参考にし、合否ボーダーラインの場合のみ。）

② 調査書の内容

- 氏名、生年月日、性別、現住所、学校・課程・学科名、入学年月、卒業見込年月
- 3年間の学業成績（5段階評定）、修得単位数および学習の所見、出欠記録
- 健康の状況（3年次の身体測定結果等）（大学指示以外は健康診断書 不要）
- 3年間の特別活動の記録
- 行動及び性格の記録等

③ 教科の評定平均値

調査書は、1年生から3年生までの成績が科目別に5点法で記入され、教科の平均点(評定平均値)や全体の評定平均値がそれに併せて記入される。

教科の評定平均値の計算方法は

例えば(数学の成績)

1 学年 数学 I 評定 3 2 学年 数学 II 評定 3
3 学年 数学 II 評定 4

数学の評定平均値は、

$$\frac{3 + 3 + 4}{3} = \frac{10}{3} = 3.333 \cdot \cdot \cdot$$

となり、四捨五入して3.3と記入される。

④ 全体の評定平均値

全ての教科・科目の評定の合計数を、全ての修得科目数で割って算出した平均値となる。小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までの数値で表示する。

評定平均値の他に、受験者が同一学年の全生徒の中でどの程度の位置を占めるかを示す学習成績概評も報告される。全体の評定平均値は、次の表のようにA・B・C・D・Eの5段階に分けられる。

全体の評定均値	学習成績概評
5.0 ~ 4.3	A
4.2 ~ 3.5	B
3.4 ~ 2.7	C
2.6 ~ 1.9	D
1.8 以下	E

☆学費援助制度の概要

奨学金とは、在学中の経済負担を減らすために設けられた制度です。2020年度4月からは「高等教育の就学支援新制度」がスタートし、住民税非課税世帯・準ずる世帯の学生は、授業料・入学金の免除/減額+給付型奨学金(生活費)の支給という手厚い支援が受けられます。これ以外には在学中の学業資金を借り、卒業後に分割して返済する制度もあります。これらの支援は、各学校独自の「入学金及び授業料の免除・減免」、「県内市町の自治体や民間法人・企業・団体」、「日本学生支援機構」などがあります。詳細は本校の事務室または各進学予定先の学校・学生課や奨学金窓口、日本学生支援機構 奨学金相談センターに相談してみましょう。